

管理事務所からのお知らせ

4月、桜の開花も昨年より10日程遅れ、その上満開の花の上に雪が積もるなど、不安定な天気が続きました。昨年が10日程早い梅雨入りだったのに対し今年は6月15日ごろに梅雨入りしていますので平年並にもどったということでしょうか。とはいえ梅雨の雨量も多く、合間の晴れた日は真夏のように暑くなりますので油断せずに十分気を付けて下さい。

◎ 雷・雷雨に注意

雷の発生する時期になります。お出かけ、退荘の際は各器具のコンセントは必ず抜いて下さい。突然の雷雨がある場合がありますので、布団等を干したまま外出はやめましょう。

◎ 犬の散歩について

犬の散歩の際は、犬の苦手な方もいますのでリードはあまり長くしないように注意して下さい。また、糞の始末につきましてもよろしくお願いいたします。

◎ 粗大ゴミについて

以前から何度もお願いしておりますが、小型の家電品(炊飯器、トースター等)も粗大ゴミ扱いとなり、回収されませんのでゴミステーションには出さないようお願いいたします。

◎ 不審な業者に注意

最近オーナー様のところへ造成工事を勧める電話があるようです。当社とは一切関係のない会社ですので十分注意して下さい。

◎ サルに注意

別荘地内にサルが頻繁に出没しています。外出の際は必ず窓を閉めて下さい。また、えさを与えたり近づいたりしないよう注意して下さい。

白笹何でも Q & A



Q 東京の自宅から白笹の別荘に宅配便で荷物を送りたいと思いますが、どうすれば別荘に届けてもらえるでしょうか？

A 送り先の住所に必ずご自分の別荘の地番とお名前を記入して下さい。「白湯山1173」だけでと管理事務所までしか配達されません。
なお、「ゆうパック」「郵便」に関しましては、配達区域外のため管理事務所までの配達となりますのでご注意ください。

編集室より

今年の夏の夜空の見所は、まず7月14日ごろ夕方西の空に土星、火星、金星、それに三日月が一同に並びます。そして場所によっては水星も確認できるはず。次いで8月の12～13日にかけて、ペルセウス座流星群がピークを迎えます。天気さえ良ければ北東の空から1時間に30個程の流星が見られるかも知れません。最近はその須の宿泊施設でもお客様のために星座盤を用意しているところも増えているとか。観月会等もあちこちで行われているようです。ちなみに満月は、7月26日、8月は25日、中秋の名月は9月の23日(旧暦8月15日)になります。

表紙の記事の「白笹山・南月山の七福神伝説」等は、「那須温泉史」那須町教育委員会編集(平成17年発行)、に詳しく掲載されています。

この春那須街道(県道17号線)沿い、田代交差点の角に、ゆば専門店「まめ花」、イタリア料理フィオラノの隣りにラーメン店「蔵本本店」が、道の駅「友愛の森」向いに「那須ラスクファクトリー」がそれぞれオープンしました。いずれも開店したばかりですのでまだ評価が定まっていますが、是非足を運んでみて下さい。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所



〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)

白笹だより

No.117

2010.7



下郷町鏡が沼にて

今回の表紙は栃木県と福島県の県境三本槍岳北側の標高1,500m程に位置する、鏡が沼の写真です。撮影されたのはJAなすのの登山愛好家三森さんです。一昨年の7月、大峠から流石山にかけてのニッコウキスゲを観に行った際立ち寄った時のものです。この日は朝から天候は良かったものの沼の近くまでくると霧が濃くなり、たまたま晴れあがった一瞬に、緑の笹に覆われた沼岸とそれを映したきれいな水面を撮影することが出来たとのことでした。

鏡が沼は福島県の下郷町に位置し、那須火山系の爆裂火口跡に水が溜まったものといわれています。古代の鏡の形状に似ていたことからこの名が付けられたといわれています。白い古木が並び、まさに神秘的な雰囲気が漂ってきます。

現在沼の周囲は1,800m、深さは北側の最も深いところで17.8m程といわれています。南北に長く、とりもちの原料になるヤマグルマの他、水生昆虫、クロサンショウウオや樹上で産卵するというモリアオガエルの生息地としても知られています。白笹山・南月山の七福神伝説、乙女の滝の蛇女伝説に並び、鏡が沼の大蛇伝説と甲子温泉伝説は幾通りか伝えられているようです。

白笹掲示板

「下刈りのご案内」

今年も希望者を対象に下刈りを実施します。希望される方は管理事務所へお申し込み下さい。なお、今年から「郵便払込取扱票」が申込書を兼ねています（地番・区画番号等は印字されています）申し込み受付は7月15日（木）までとさせていただきます。

土地のみで3年以上続けて下刈りを実施されている方は、下刈りの必要はございませんのでご通知は発送いたしませんのでご了承下さい。

「バス停までの送迎バスの運行について」

休養林入口バス停までの送迎につきましては、お客様から事前に連絡をいただき運行いたします。接続する東野交通バスの時刻は下記の通りです。

- ・午前 黒磯駅 発 9:10 ⇒ 休養林入口 9:56 ⇒ ハイランドパーク着 10:05
 ハイランドパーク発 10:10 ⇒ 休養林入口 10:17 ⇒ 黒磯駅 着 11:05
- ・午後 黒磯駅 発 15:20 ⇒ 休養林入口 16:06 ⇒ ハイランドパーク着 16:15
 ハイランドパーク発 16:30 ⇒ 休養林入口 16:37 ⇒ 黒磯駅 着 17:25

ご利用の際は乗車予定時刻の1時間前までに連絡をお願いいたします。

別荘からのご乗車の場合は、区画番号、ご所有者名をお伝えいただき、乗車予定の30分前までにご準備をお願いいたします。

エンジョイしています。別荘ライフ

今回は神奈川県川崎市にお住まいの荒井さんに原稿を寄せていただきました。毎年8月に祭りのあった頃の「白笹音頭」の振り付けのプリントを今でも大切に持っています」とのことでした。

ご寄稿ありがとうございました。

私共が「白笹の里」にまいりましたのは、昭和49年でございます。当時は日本中が平和そのもので「日本列島改造」が叫ばれておりました。そんな中、友人の誘いでこの地を見学にまいりました。近くの塩原方面にもまいりましたが平野地だったこともあり、展望のよい那須白笹の地が本当に気に入りました。

川崎からは片道4時間程かかりましたが、当時の道路は車が少なくゆっくりとドライブを楽しみながら当地までまいりましたので少しも苦になりませんでした。主人はまだ現役で一番多忙な時でしたが、土、日曜を利用して白笹に来るのが一番の楽しみのようなのでした。事務所の宮沢ご夫妻に土地の工務店を紹介していただいたりと、大変お世話になり感謝しております。工務店の三森さんともたくさん



荒井さん

打ち合わせをし、いろいろと当地にふさわしい構造とか工夫を教えてくださいました。昭和53年夏に棟上げができた日の喜びが忘れられません。ご主人の喜右衛門様の顔が目に浮かんでまいります。

白笹の別荘が建築されてからは春夏秋冬の休日には毎回計画を立てて楽しんでおりました。都会をはなれ大自然の中での生活が一番のよこびでした。また当時は、8月に白笹祭りが盛大に行われ、大勢の人が集まり昼は「鱧のつかみどり」や「鱧釣り」と大人も子供も大喜びの2日間は忘れられません。抽選会では3回位当選しました。

当地を拠点に東北地方、北海道まで旅行をしましたが、沼原の大自然は印象的でした。近くの茶房で「ほたるの里」のお話もうかがうことが出来ました。

新年を一度当地で迎えたことがありましたが、激しい吹雪で一歩も外へ出られませんでした。事務所までの坂道はスキー場のグレンデのようで風で押し吹かれてしまい、それ以後冬には一度もまいりません。

平成になって一年一年の大進歩の現在では、高速道路、東北新幹線と1時間程で来られるようになりました。都会での生活と変わらなく生活できるようになりましたが、車窓よりの那須連山、白笹山よりの展望は昔と変わりなく自然の中で過ごす喜びは言葉では言い尽くせないほどです。美味しい天然の水、胸一杯吸い込む森林風、小鳥の囀り。今も白笹にまいりますと生きのびた様な心持ちになります。

現在は若い子供達が夢を持って楽しんでおります（ここで生活したい？位に思うそうです）。仕事があり長期間の利用ができないのが心残りのようです。白笹の四季折々の姿が私共には何よりの宝物でございます。

お世話になっております事務所の皆様には、心より御礼申し上げますとともに白笹の里のいつまでも守り継がれますことを祈念いたします。

那須で見られる山野草 ⑱ シモツケソウ（下野草）

7～8月、淡紅色の小さな5枚の花弁を開くと長い雄しべが泡立つように広がります。灌木のキシモツケによく似ていることから別名クサシモツケとも呼ばれています。茎は赤く枝分かれし、細かく散房状にわかれ、先に小さな丸い球状の蕾を付けます。葉は茎に互生し赤い葉柄が見られ、モミジのように5～7裂し葉先がさらにギザギザしています。丈は30cm～1m程になり、その姿の気高さから『高原の女王』とも呼ばれているようです。

名前の元になったキシモツケと見分けるためには、葉の形で披針状でギザギザのあるものがキシモツケです。

古くからここ下野地方（栃木県）で広く栽培されていたためにシモツケの名が付いたとも。本州は関東以西、四国、九州に自生しています。東北、北海道には白い花の亜種、エゾノシモツケソウ、日本海側にはコシジシモツケソウ等が自生しています。



▲シモツケソウ

おいしい場所
お教えします

『那須やぎ広場 がらがらどん』

Tel. 0287-68-7702

営業時間 11:00～17:00

定休日 火曜日

那須高原の澄んだ空気ときれいな水。ここで育った山羊から搾った新鮮なやぎ乳を加工し提供しているのが、今回紹介する『那須やぎ広場がらがらどん』の会津さんご夫婦です。

県道30号線（那須高原横断道路）戸田の交差点より西へ1.5km程、やぎのマークの看板を左へ曲がってすぐ、北側に那須連山を見渡せる広々とした草原のなか小さなやぎ牧場があります。その中央には牧場風のカフェがあります。今年はずやぎも含めて18頭になりました。

「那須塩原市（当時黒磯市）に越してきて19年になります」という会津さん夫婦は、奥さんがアレルギー体質であったためにぜん息が酷くなり、空気のきれいな那須高原に越してきました。ある時やぎ乳がアレルギーやアトピーにいいことを知り、夫婦でやぎの飼育に取り組むと同時に、店をオープンすることになりました。やぎ乳を試してみるとみるみる効果が現れてくるのを実感することが出来ました。現在9年目になります。

やぎ乳の特徴はまずアレルギーの元になるアレルゲンが含まれていないこと。そのため0歳児から飲んでもOK！タウリンが牛乳の約20倍、良質タンパク質が多く、乳脂肪が5%前後。その上、中鎖脂肪酸が含まれていてダイエットにも効果が見られるという、正にいいとこどりです。牛乳と違って生産量が少なく、なかなか需要に追いつかないため、



「石鯨の注文は予約制、チーズは不定期の販売にさせていただきます」とのことです。

やぎ乳ジェラートアイス		350円
やぎ乳ヨーグルト	130g	300円～
やぎミルクジャム	150g	800円
やぎ乳チーズ	150g	1,100円～
やぎ乳石鯨	100g	1,100円

その他、生地にやぎミルクを使ったピザ、やぎミルクチーズ入りホットサンド等も用意しておりますとのことです

